



済美

学校の教育目標

地域に学び、個性豊かにたくましく、
自ら学び行動する子供を育てる

カウンセリングマインドを胸に

教育相談担当 石井 千尋

子供との関係づくりにおいて大切なものは何か——それは、特別な知識や完璧な対応ではなく、「気持ちに寄り添おうとする姿勢」なのかもしれません。

いわゆる「カウンセリングマインド」と呼ばれるものがあります。これは、相手の話を否定せずに受け止め、評価やアドバイスを急がず、相手の気持ちに共感しながら関わる心のあり方です。専門職のためだけのものではなく、私たち一人一人が日常の中で実践できる大切な態度でもあります。

けれど、現実はどうでしょうか。仕事から帰宅し、時間との戦いの中で家事をこなし、翌日の準備をしていると、心に余裕がなくなってしまうことは多々あります。

ある日の私の体験をお話します。その日は帰宅が遅く、時計を見るたびに「早く、早く」と気持ちが焦っていました。そんな中、小学生の息子が「今日ね、学校でね…」と話しかけてきました。最初は「うんうん」と聞いていましたが、頭の中は「早くご飯を作らなきゃ」「早くお風呂に入れなきゃ」でいっぱい。ついに私は「ちょっと待ってて。あとでゆっくり聞くから」と言ってしまいました。

その後、あっという間に寝る時間になり、結局最後まで話を聞くことはできませんでした。改めて考えると、息子が話してきたのは「内容」以上に「気持ちの共有」だったのだと思います。言葉の背景にあるその心に、私は気付いてあげられなかったのです。

カウンセリングマインドとは、まさにこの「気付こうとする姿勢」なのかもしれません。話の途中で助言したくなる気持ちを一度飲み込み、「そう思ったんだね」「つらかったね」と、子供の気持ちそのものを受け止めてあげる。そんな関わり方が、子供にとっての「心の安全基地」になります。

子供は、大人のように自分の感情を整理して言葉にするのが得意ではありません。だからこそ、大人が少し立ち止まり、気持ちの奥を汲み取る姿勢をもつことが、何よりの支えになるのです。完璧な対応ができなくてもいいのです。大切なのは「聞こうとする気持ち」があるかどうか。それだけで、子供の心に温かな灯がともることがあります。

忙しい毎日だからこそ、ほんの数分でもお子さんと向き合い、隣り合い、子供の心に耳を傾ける時間をもてたら——それは、親子の絆を育む大切な一歩になるのではないのでしょうか。

6月の行事から

●避難訓練(地震、津波)＜6月3日(火)＞

3日(火)に地震・津波対応の避難訓練を行いました。地震後に大津波警報が出たという想定で、2階にいる1・2年生は3階の図書室に避難し、3～5年生は各教室で待機しました。1・2年生は、身近な物で頭を守りながら静かに素早く避難することができました。また、6年生は「黒部市少年消防クラブ」の一員として、避難してきた保育所の子供たちを2階から3階の図工室に誘導しました。初の取組でしたが安全に誘導することができました。

校長先生の講評では、「おはしも」の「も(もどらない)」と、「津波てんでんこ」(「津波が来たら、いち早くてんでに高台に逃げろ」という三陸地方の言い伝え)の言葉を取り上げ、「一人一人が自分の命を守るためにどうすればよいか考え、正しく避難することが大切である」とお話がありました。

その後、1、2年生は万が一の事態に備えてライフジャケットの試着を行いました。2年生は昨年に引き続き、1年生は初めての試着でしたが、先生の指示の下、素早く正しく試着することができました。

2学期には火災発生、3学期には不審者出没を想定した避難訓練を行います。避難訓練の経験をさらに積み、どんな状況でもいざというときに冷静に判断し、安全に避難ができるようになってほしいです。



●湧水公苑清掃、PTA奉仕活動＜6月8日(日)＞

8日(日)に、4・5年生の親子と1～3年生の有志保護者・児童、PTAの皆さんが、生地駅の横にある湧水公苑の池の中の清掃や公苑全体の草むしり等を行いました。たくさんのごみや草が集まり、公苑の中がとてもきれいになりました。

また、学校ではPTA奉仕活動として、6年生児童と保護者、PTAの役員の皆さんにグラウンドやグラウンド周辺の除草をしていただきました。さらに、グラウンド側生け垣の選定作業や畑の防草シート張りもしていただきました。学校の敷地全体の環境が整えられ、とてもきれいになりました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



●歯と口の健康集会<6月 16 日(月)>

16 日(月)に、歯と口の健康集会を行いました。初めに「口の中ピカピカ賞」の表彰を行い、保健委員会児童がこれまでむし歯がなかった6年生に賞状を渡しました。そして、『むし歯にならないように気を付けていること』をインタビューし、みんなは興味深く話を聞いていました。その後、学年の代表者が、歯のポスターやふきだし、標語等の作品を発表しました。

後半は、歯の〇×クイズを通して、むし歯予防の基本的な知識を学びました。生えたての永久歯はむし歯になりやすいこと、甘いおやつを食べたらお茶や水を飲んでむし歯予防をすること、外で運動すると歯質が強くなること等、すぐ実践しやすいことばかりなので、これからの生活習慣に取り入れてほしいと思います。



●5・6年宿泊学習<6月 19 日(木)~20 日(金)>

19 日(木)~20 日(金)に呉羽青少年自然の家にて宿泊学習を行いました。厳しい暑さとなりましたが天気に恵まれ、池遊びやウォークラリー、月光ハイク、クラフト体験、野外炊飯等の活動を全て実施することができました。呉羽丘陵の自然に親しむとともに、友達と協力し合い助け合う中から友情を深め、思い出に残る宿泊学習となりました。



【入所式】



【池遊び】



【ウォークラリー】



【タベのつどい（フォークダンス）】 【クラフト体験（木のキーホルダー作り）】 【野外炊飯（焼きそば作り）】

7月の行事予定

- 1 日 (火) 交通安全の日
「できるようになったかな」チェック週間 (6/30～4 日)
学習参観・学級懇談会、全校 5 限まで下校 14:25
わくスタノート展 (～4 日)
- 2 日 (水) 水泳指導①、学校集金日
- 3 日 (木) 5・6 年ジオパーク学習
- 4 日 (金) 委員会活動④
※防パト隊(吉田・荒俣・大開・飛驒)
- 6 日 (日) 第 41 回荒俣海岸清掃 8:30
- 7 日 (月) ※防パト隊(出島・六天・飯沢)
- 8 日 (火) 水泳指導②
- 9 日 (水) 第 1 回校長杯計算大会 (たし算)
ラジオ体操練習 (2・4・6 年) ①
- 10 日 (木) 水泳指導③、PTA 全体委員会④
- 11 日 (金) 夏の全国交通安全運動 PTA 街頭指導 (～18 日)
ラジオ体操練習 (1・3・5 年) ①
- 14 日 (月) 全校 5 限まで下校 14:40
玉椿集会、授賞集会
※防パト隊(出島・六天・飯沢)
- 15 日 (火) 交通安全の日
1、2 年 4 限まで下校 14:00、3～6 年 5 限まで下校 14:40
ラジオ体操練習 (2・4・6 年) ②
- 16 日 (水) 1、2 年 4 限まで下校 14:00、3～6 年 5 限まで下校 14:40
- 17 日 (木) 1 年 4 限まで下校 14:00、2～6 年 5 限まで下校 14:40
ラジオ体操練習 (1・3・5 年) ②
- 18 日 (金) 第 1 回校長杯計算大会 (ひき算)
地区児童会 (110 番の家挨拶回り)
全校 5 限まで集団下校 14:30 (教員付き添い)
※防パト隊(吉田・荒俣・大開・飛驒)
- 21 日 (月) (祝) 海の日
- 22 日 (火) 全校 5 限まで下校 14:40
- 23 日 (水) 全校 5 限まで下校 14:40
給食最終日、ランチルームワックス塗布
- 24 日 (木) 第 1 学期終業式、全校 3 限まで下校 11:30
にこにこの日、AED 講習会 15:00
- 25 日 (金) 夏季休業日 (～8/31)
プール開放開始 10:15～11:45 (～8/7)

海の日…海の恩恵
に感謝するととも
に、海洋国日本の
繁栄を願う日。

【8月】

24 日 (日) PTA 親子クリーン作戦

【9月】

1 日 (月) 第 2 学期始業式

※予定を変更する場合があります。

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーのご紹介

～学校生活にかかわる不安や悩みのある方は、気軽にご相談ください～

村椿小学校では、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが勤務しています。お子さんや保護者の方の不安を軽減できるよう、気軽に相談できる体制を整えています。

スクールカウンセラー 竹田 由利香(毎週金曜日)

お子さんに関しての心配ごと・困りごと等为解决するお手伝いをします。

スクールソーシャルワーカー 板東 由美子(第1、3月曜日)

ご家庭での困りごとについて解决するお手伝いをします。

相談を希望されるときは、学校へご連絡ください。(54-1047 教頭：松嶋)